



意志あるところに道あり



国籍	ベトナム
職種	機械加工
実習実施者	株式会社郡上螺子
監理団体	ニューパワー東海 協同組合

グエン ティ ホアイ
NGUYEN THI HOAI

今、日本には夢と希望を持って、外国から多くの実習生と留學生が来ています。私もそのひとりです。私が日本に行く事を決めた時、周りの人は、体が小さく痩せている私にそのチャンスはないと思っていました。なので合格通知が届いた時も両親はなかなか信じませんでした。私は夢が一步前進して、とても嬉しかったです。そして自分の目標を必ず叶えようと強い意志を持ちました。

時間が過ぎるのは速いです。私が日本に来てもう二年間半たちました。実習が始まったころ本当に多くの困難と試練がありました。ベトナムで六か月日本語を勉強していても、日本人が教える内容が余り分かりませんでした。私の背が低いことと日本語がまだ上手じゃなかったため、日本の仕事はとても厳しいと感じました。私はよく注意されました。仕事が遅いし、日本語が上手になりませんし、製品を壊してしまっただけではありません。仕事が辛くて、会社に行くのが怖くなり負けそうになりました。でも、皆をがっかりさせたくなかったです。更に「この道は私が選んだ道である。」克服すると決心しました。

私は日本に来ることを決意し出発した日を思い起こしました。それはベトナムで日本語の勉強を始めた時、先生に漢字の面白さを教えてもらったことです。皆さん、「辛い」という漢字を知っていますか。この「辛い」という字に一本足すと「幸せ」という漢字になります。辛い時はまだ何か足りないのです、幸せになれないということです。それを聞いて、私は自分の辛さは何かが足りない、努力が足りないからだと感じさせられました。

「頑張る」はもともと「自分がいる場所から動かない」という意味でした。私はベトナムの先生の言葉を思い出し、仕事の学習に励みました。自分の努力は段々効果が始めました。仕事も日本語も上達してきました。会社に行くことも楽しくなりました。その成果は日本人たちが熱心に支えてくれたおかげです。ある日、日本人にいきなり質問をされました。「三年間終わったら、戻って来る?」「戻ってこない」と答えると、彼女はびっくりしていました。彼女は「あなたと働くのが好きです。」と言ってくれました。彼女の言葉を聞いた時、本当に嬉しいと感じました。その言葉は貴重なお土産と同じです。自分の努力によってもらうことができました。

今では、仕事が少し辛くても楽しいと感じています。私にとって日本に来たのは自分の選んだ厳しい道でした。でも、日本に来て、よかったと思っています。私は自分にこの言葉を贈りたいと思います。「君なら大丈夫、君ならきつと出来る。」「人生は紙飛行機、願い乗せて飛んで行くよ。」さあ心のままに!